

藤沢都市計画道路の変更
(神奈川県決定)

3・5・27号高倉下長後線

藤沢都市計画道路の変更（神奈川県決定）

都市計画道路中 3・5・27 号高倉下長後線を 3・4・24 号高倉下長後線に名称を改め、次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・24	高倉下長後線	藤沢市高倉字諏訪下	藤沢市長後字中分	藤沢市長後字宿中分	約 1,650 m	地表式	2車線	16m	小田急線と立体交差、幹線街路と平面交差 1箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

別添理由書のとおり

理 由 書

都市計画道路3・5・27号高倉下長後線は、藤沢市北部の長後地区に東西方向に配置された延長約1,650mの幹線街路です。本路線の南方に位置する小田急江ノ島線長後駅周辺では、自動車交通の集中により交通混雑が発生していることから、通過交通を分離してその緩和を図るものとして、本路線の整備が望まれています。

本路線は、「藤沢都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」において、おおむね10年以内に整備することを予定する主要な施設として位置づけています。また、「藤沢市都市マスタープラン」において、長後地区内外をつなぐ道路網の形成や通過交通の分散化を図るため整備を推進するとされているとともに、「ふじさわサイクルプラン」において、将来的な自転車ネットワーク路線に位置づけられています。

今回、市道長後76号線との交差点から終点の都市計画道路3・4・5号長後座間線までの延長約1kmの区間について、事業実施に向けて詳細な検討を行った結果、円滑な自動車交通の処理及び自転車走行空間の確保を図るため、本路線の幅員及び区域を変更するとともに、幅員の変更に伴い名称を3・4・24号高倉下長後線に改めるものです。また、今回の変更にあわせて、本路線全線について車線の数を2車線と定めます。

新旧対照表

新旧	種別	名称		位置			区域	構造				備考
		番号	路線名	起点	終点	主な 経過地	延長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間に おける鉄道等と の交差の構造	
新	幹線街路	3・ <u>4</u> ・24	高倉下 長後線	藤沢市 高倉字 諏訪下	藤沢市 長後字 中分	藤沢市 長後字 宿中分	約 1,650 m	地表式	<u>2</u> 車線	<u>16</u> m	小田急線と立体 交差、幹線街路と 平面交差 <u>1</u> 箇所	
旧	幹線街路	3・ <u>5</u> ・27	高倉下 長後線	藤沢市 高倉字 諏訪 <u>下</u>	藤沢市 長後字 中分	藤沢市 長後字 宿中分	約 1,650 m	地表式	<u>二</u>	<u>12</u> m	小田急線と立体 交差、幹線街路と 平面交差 <u>2</u> 箇所	<u>中央</u> <u>分離帯</u> <u>無</u>

経 緯 書

都市計画決定・変更の経緯

都市計画道路 3・5・27号 高倉下長後線

1957年（昭和32年）	12月 7日	都市計画決定
1961年（昭和36年）	8月21日	都市計画変更
1969年（昭和44年）	5月16日	都市計画変更
1976年（昭和51年）	7月23日	都市計画変更
2012年（平成22年）	12月	都市計画道路の見直し方針策定 必要性の検証の結果、本路線は、全線「存続候補」に位置付け

今回の都市計画変更の経緯

2021年（令和 3年）	7月26日	都市計画説明会 出席者：10人 場所：長後市民センター ホール
2021年（令和 3年）	9月 3日	都市計画の案の申出
2021年（令和 3年）	9月22日	都市計画県素案の決定
2021年（令和 3年）	10月 8日	素案の閲覧
	～10月29日	→公述の申出なし
2021年（令和 3年）	11月 9日	公聴会中止が決定
2021年（令和 3年）	12月17日	都市計画案の確定
2021年（令和 3年）	2月 1日	都市計画の案の公告・縦覧
	～ 2月15日	
2022年（令和 4年）	5月27日	藤沢市都市計画審議会
2022年（令和 4年）	月 日	神奈川県都市計画審議会

都市計画を定める土地の区域

追加する部分	なし
削除する部分	なし
変更する部分	藤沢市高倉字丸山並びに長後字宿中分、字天神添及び字中分地内